

**記載例：有害物質使用特定施設の設置
(合流式下水道に雨水も含め水の全量を放流する工場・事業場用)**

様式第1 (第3条関係) (表面)

該当する部分以外は二重線で消す。

~~特定施設(有害物質貯蔵指定施設)設置(使用、変更)届出書~~

実際に届出書を提出する年月日を記載

年 月 日

尼崎市長 殿

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

【法人の場合】主たる事務所の所在地、名称及び代表者名を記載。
工場長等が届出者となる場合は、法人の代表者から権限を委任されていることを示す委任状を添付
【個人の場合】事業者の氏名、住所を記載

〒〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇市〇〇町〇-〇-〇
届出者 □□株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

水質汚濁防止法第5条第1項、第2項又は第3項(第6条第1項又は第2項、第7条)の規定により、~~特定施設(有害物質貯蔵指定施設)~~について、次のとおり届け出ます。

| | | | |
|------------------|-----------------------------|---|--------------------------------------|
| 工場又は事業場の名称 | □□株式会社 △△事業所 | ※整理番号 | |
| 工場又は事業場の所在地 | 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇市△△1-1-1 | ※受理年月日 | 年 月 日 |
| 第5条第1項関係 | 特定施設の種類の有無 | 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> | ※施設番号 |
| | 有害物質使用特定施設の該当の有無 | | ※審査結果 |
| | △特定施設の構造 | 別紙1のとおり。 | ※備考 特定施設を設置等しようとする工場・事業場の名称、住所を記載 |
| | △特定施設の設備(有害物質使用特定施設の場合に限る。) | 別紙1の2のとおり。 | |
| | △特定施設の使用の方法 | 別紙2のとおり。 | |
| | △汚水等の処理の方法 | 別紙3のとおり。 | |
| | △排出水の汚染状態及び量 | 別紙4のとおり。 | |
| | △排出水の排水系統別の汚染状態及び量 | 別紙5のとおり。 | |
| △排出水に係る用水及び排水の系統 | 別紙6のとおり。 | | |
| 第5条第2項関係 | 有害物質使用特定施設の種類の有無 | | |
| | △有害物質使用特定施設の構造 | 別紙7のとおり。 | |
| | △有害物質使用特定施設の使用の方法 | 別紙8のとおり。 | |
| | △汚水等の処理の方法 | 別紙9のとおり。 | |
| | △特定地下浸透水の浸透の方法 | 別紙10のとおり。 | |
| | △特定地下浸透水に係る用水及び排水の系統 | 別紙11のとおり。 | |

様式第1 (裏面)

| | | | | |
|----------|---|---|--|--|
| 第5条第3項関係 | 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別 | <input checked="" type="checkbox"/> 有害物質使用特定施設 <input type="checkbox"/> 有害物質貯蔵指定施設 | | |
| | △有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の構造 | 別紙12のとおり。 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【設置届出の場合】 別紙(申請事項内容及び12~15)について記載</p> <p>【変更届出の場合】 変更した部分については、二段書きとし変更前は上段に赤字で記載する。なお、別紙12~15については、変更事項のない別紙は省略することが可能</p> </div> | |
| | △有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備 | 別紙13のとおり。 | | |
| | △有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の使用の方法 | 別紙14のとおり。 | | |
| | △施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統又は施設において貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統 | 別紙15のとおり。 | | |

- 備考
- 1 特定施設の種類の欄及び有害物質使用特定施設の種類の欄には、令別表第一に掲げる号番号及び名称(指定地域特定施設にあつては、名称)を記載すること。
 - 2 有害物質使用特定施設の該当の有無の欄には、該当するものにレ印を記入すること。なお、有害物質使用特定施設に該当しない場合には、別紙1の2を提出することを要しない。
 - 3 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別の欄には、該当する施設にレ印を記入すること。
 - 4 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - 5 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 6 排水水の排水系統別の汚染状態及び量については、指定地域内の工場又は事業場に係る届出書に限って欄を設けること。
 - 7 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
 - 8 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

届出事項内容

(第5条第3項、~~第6条第1項~~又は第7条関係)

事業場名 □□株式会社△△事業所

担当者職氏名 ○○課 △△ □□

(電話) ○○-○○○○-○○○○

届出概要及び理由

※記載する内容が多くなる時は別葉に記載してください。

(工場事例)

- ・当社の△△事業所では汎用エンジン部品工場を設置していますが、新たに自動車部品製造ラインを新設します。新設ラインのうち、クロムめっき施設1基(No. 3)が66号電気めっき施設、湿式スクラバー(No. 5)が63号ホ廃ガス洗浄施設に該当します。
- ・これらはいずれも有害物質使用特定施設に該当します。
- ・自動車部品製造ラインの新設により水量が増加しますが、排水は雨水も含めて全量下水道へ放流しており、公共用水域への放流はありません。
- ・なお、当事業所は、現在、合流式下水道区域に位置しますので、公共用水域への排水(雨水を含む。)の放流はしていません。

既届届出の記載事項から変更等がある別紙については有に、変更等がない別紙については無に○印をつける。

| 既届届出記載事項の変更等の状況 | | 別紙の添付状況 |
|------------------------------|-------------------------------------|---------|
| 有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の構造 | 無・ <input checked="" type="radio"/> | 別紙12 |
| 有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の設備 | 無・ <input checked="" type="radio"/> | 別紙13 |
| 有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の使用の方法 | 無・ <input checked="" type="radio"/> | 別紙14 |
| 用水及び排水の系統(搬入及び搬出の系統) | 無・ <input checked="" type="radio"/> | 別紙15 |

| 添付図面内訳 | | 添付の状況 |
|--|-------------|------------------------|
| 工場付近見取図(主要河川等への放流経路等を含む) | 別紙15関係 | 別図1 |
| 工場内の配置図(主要な施設の配置図を含む) | 別紙12、13、14関 | 別図2 |
| 有害物質使用特定施設(有害物質貯蔵指定施設)の構造図(施設に関連する主要機械・主要装置、設備の配置図を含む) | 別紙12、13関係 | 別図3-1~3-4 別図4-1~4-4 |
| 施設の操業系統図(フローシート) | 別紙14関係 | 別図5 |

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の構造

| | | |
|--|--|--|
| 施設の工場・事業場内の番号、名称を記載 | | |
| 工場又は事業場における施設番号 | No. 3 | No. 5 |
| 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別 | 有害物質使用特定施設 (66号 電気めっき施設) | 有害物質使用特定施設 (63号ホ 廃ガス洗浄施設) |
| 有害物質使用特定施設の場合は、水濁法施行令別表第1の特定施設番号と名称を記載 | | |
| 型 式 | 全自動バレル回転式 (△△△社製AA-BB) | 湿式スクラバー (△△△社製ABC) |
| 施設の型式、メーカー名を記載 | | |
| 構 造 | 槽材質：鉄製+塩ビライニング 電極材質：鉛 (構造図：別図3-1のとおり) | 材質：FRP (構造図：別図3-3のとおり) |
| 施設の構造材料、材質を記載し、構造図を添付 | | |
| 主 要 寸 法 | L H W ○m×○m×○m (構造図：別図3-1のとおり) | L H W ○m×○m×○m (構造図：別図3-3のとおり) |
| 施設の寸法を記載し、構造図を添付 | | |
| 能 力 | ○○製品 ○kg/日 | ○m ³ /分 |
| 施設の公称最大能力を記載 | | 施設が設置されている建物の名称や位置等を記載し 施設の配置が判る図面を添付 |
| 配 置 | めっき工場棟 1階 (別図2のとおり) | めっき工場棟 1階 (別図2のとおり) |
| 床 面 及 び 周 囲 | 床面：コンクリート(厚さ100mm+樹脂コーティング) 周囲：周囲：防液堤(コンクリート(厚さ○mm)及び樹脂コーティング、容量○○m ³) (別図3-2のとおり) | 床面：コンクリート(厚さ○mm+樹脂コーティング) 周囲：周囲：側溝、ためます 漏洩した場合、側溝・ためますに集水され、排水処理設備に送水される |
| 床面は材質、被覆の有無等について記載。周囲は防液堤、受け皿等について記載。図面を添付 | | 使用届の際、政令改正時点ですでにその特定施設を設置済の場合に記載 |
| 設 置 年 月 日 | 年 月 日 | 年 月 日 |
| 工事着手予定年月日 | ○○年○○月○○日 | ○○年○○月○○日 |
| 工事完成予定年月日 | 着手後 3月 | 着手後 3月 |
| 使用開始予定年月日 | 完成後 | 完成後 |
| その他参考となるべき事項 | | |

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設及びこれに関連する主要機械又は主要装置の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の設備

| | | |
|--|--|---|
| 工場又は事業場における施設番号 | No. 3 | No. 5 |
| 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別 | 有害物質使用特定施設 (66号 電気めっき施設) | 有害物質使用特定施設 (63号ホ 廃ガス洗浄施設) |
| 設備 | 地上配管×1 フランジ×1 防液堤 | 地下配管×1 排水溝×1 ためます×1 |
| 施設に付帯する配管、ポンプ、排水溝、ためます等の設備名及び数量を記載 | | |
| 構造 | 地上配管：ステンレス製 フランジ：ステンレス製 防液堤：コンクリート+樹脂コーティング (構造図：別図4-1のとおり) | 地下配管：ステンレス製 排水溝、ためます：コンクリート+樹脂コーティング (構造図：別図4-3のとおり) |
| 設備欄に記載した設備の材質を記載。検知設備を有する場合も記載、構造図面を添付 | | |
| 主要寸法 | 配管(地上)：直径○mm×○m フランジ：径○mm×○mm 防液堤：○m×○m×○m (構造図：別図4-2のとおり) | 地下配管：直径○mm×○mm 排水溝： 幅○mm×深さ○mm×○mm ためます：○mm×○mm×○mm (構造図：別図4-4のとおり) |
| 設備のうち、主要なものについて寸法を記載 | | |
| 配置 | めっき工場1階 (配置は別図2のとおり) | めっき工場1階 (配置は別図2のとおり) |
| 設置年月日 | 年 月 日 | 年 月 日 |
| 工事着手予定年月日 | 〇〇年〇〇月〇〇日 | 〇〇年〇〇月〇〇日 |
| 工事完成予定年月日 | 着手後3月 | 着手後3月 |
| 使用開始予定年月日 | 完成後 | 完成後 |
| その他参考となるべき事項 | | |

備考 配置の欄には、当該有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の設備の配置を記載すること。

有害物質使用特定施設（有害物質貯蔵指定施設）の使用の方法

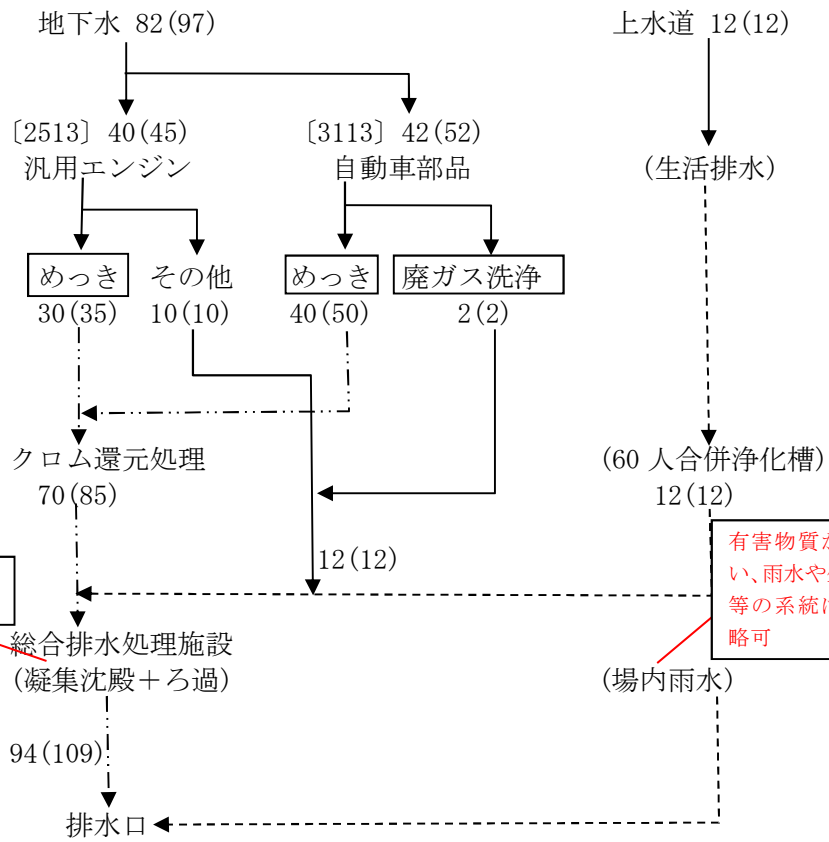
| | | |
|---|--|--|
| 工場又は事業場における施設番号 | No. 3 | No. 5 |
| 有害物質使用特定施設又は有害物質貯蔵指定施設の別 | 有害物質使用特定施設 (66号 電気めっき施設) | 有害物質使用特定施設 (63号ホ 廃ガス洗浄施設) |
| 設置場所 | めっき工場1階 (別図2のとおり) | めっき工場1階 (別図2のとおり) |
| 操業の系統 | 別図5のとおり | 別図5のとおり 別図は当該施設を含む操業系統図とする。 |
| 使用時間間隔 | 9:00～17:00 | 9:00～17:00 施設の1日の使用時間帯を記載 |
| 1日当たりの使用時間 | 8時間 | 8時間 施設の1日当たりの使用時間を記載 |
| 使用の季節的変動 | なし | なし |
| 原材料(消耗資材を含む。)の種類、使用方法及び1日当たりの使用量(有害物質使用特定施設の場合に限る。) | 苛性ソーダ 〇kg・〇%液で使用 濃硫酸 〇L・〇%液で使用 無水カルム酸 〇kg・〇%液で使用 (別途、上記薬品を有害物質貯蔵指定施設で混合し、めっき液として貯蔵) | 洗浄液：地下水 〇m ³ ガス発生源使用原材料 ：左欄のとおり |
| 貯蔵する有害物質の種類(有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。) | | |
| その他参考となるべき事項 | | 廃液は全量産業廃棄物として業者へ処理を委託 |

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、使用時間間隔の欄及び1日当たりの使用時間の欄には、それぞれ当該施設への有害物質を含む水の供給時における当該施設の使用時間間隔及び使用時間を記載すること。

当該施設を含む作業工程で有害物質を使用している場合、有害物質の種類、使用量を原材料の欄に記載
製品名を記載する場合は、SDS(安全データシート)を添付

用水及び排水の系統（搬入及び搬出の系統）— 用水及び排水の収支を記載

※記載する内容が多くなる時は別葉に記載してください。



当該施設から有害物質が系外へ出る可能性があるところは全て記載

有害物質が流れない、雨水や生活排水等の系統は記載省略可

施設において製造され、使用され、若しくは処理される有害物質に係る用水及び排水の系統（有害物質使用特定施設の場合に限る。）又は貯蔵される有害物質に係る搬入及び搬出の系統（有害物質貯蔵指定施設の場合に限る。）

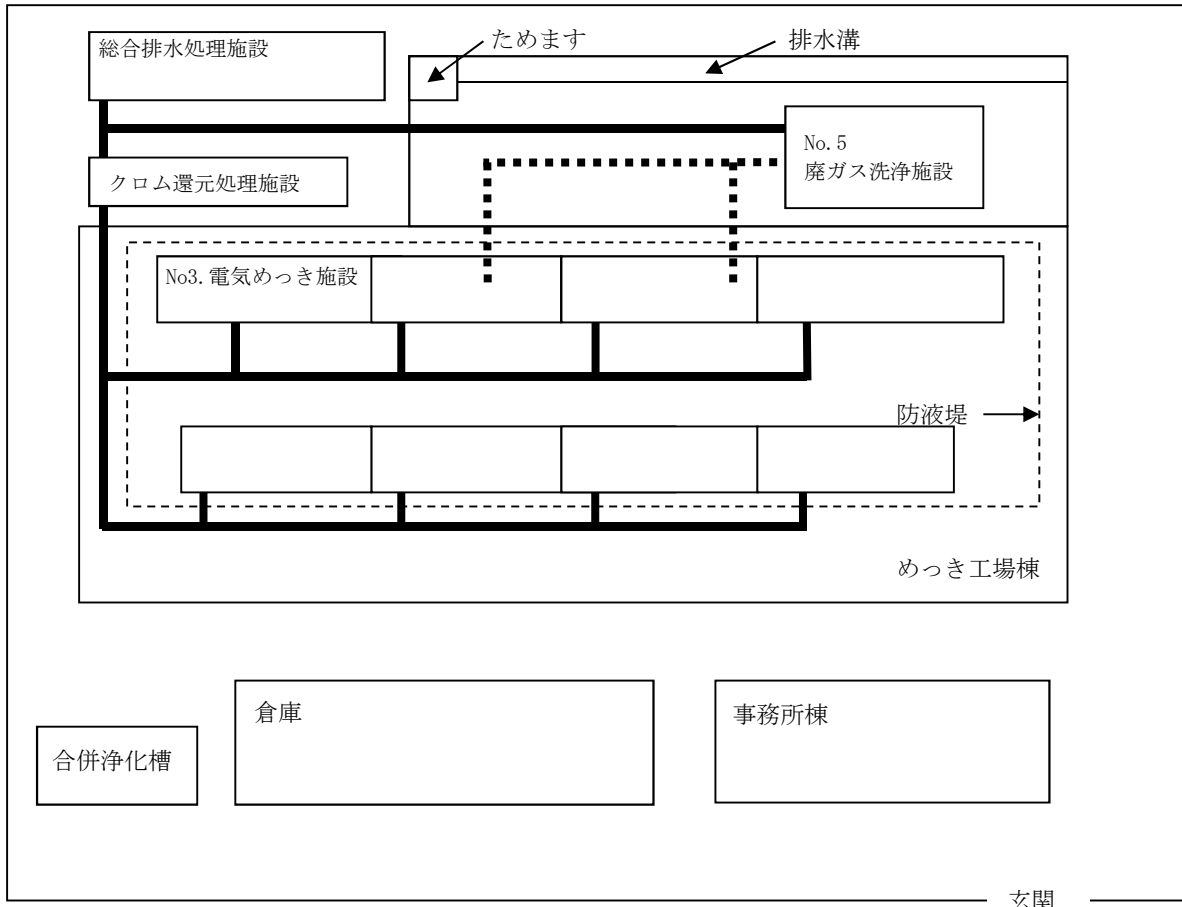
[] 内の数字は産業分類。数値は通常水量(最大水量) m³/日

- 凡例
- > 地上配管
 - - -> 地下配管(埋設配管)
 - - -> 排水溝等
 - 有害物質使用特定施設

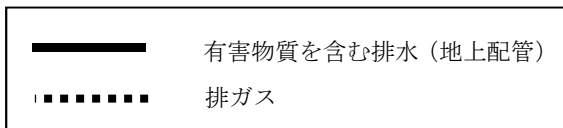
- ・無水クロム酸はトラックで搬入し、各原材料とともに薬品庫で保管場内の有害物質貯蔵指定施設でこれらを混合し、めっき液として貯蔵し、有害物質使用特定施設の稼動時に、めっき槽へ注入
- ・床面及び周囲はコンクリート+樹脂コーティングで施設は防液堤内に設置
- ・廃液は地上配管を通じ、還元処理後、総合排水処理へ
- ・最終の処理水は、雨水とともに合流式下水道へ排除

| 用途別用水量 | 用途 | 使用水 | 用水量(m³/日) |
|--------|------|-----|-----------|
| | 洗浄用水 | 地下水 | 82(97) |
| | 生活用水 | 上水道 | 12(12) |
| | 合計 | — | 94(109) |

備考 有害物質貯蔵指定施設の場合には、用途別用水量の欄には記載しないこと。



〇〇株式会社△△事業所 平面図



この図面は、別紙12、別紙13、別紙14の添付図面の例です。
既存の図面に、必要箇所を追記したものでも構いません。